

## 都市・地域計画演習

### 課題：「未来の小野川温泉を考える」

ゴール：図やスケッチ、模型等を用いて「未来の小野川温泉」に関わる提案を行う。

提案内容のほか、提案が達成されるまでのステップ、達成時期（数ヶ月後～100年後など）

実施規模・関わる人数・費用・実施後の効果予測などを明記すること

提出物：パワーポイントまたはPDFファイルによるプレゼンテーション

人数：個人または数名のグループを組んでも良い。グループの場合には各自の役割を明確化すること。

#### ○趣旨

米沢市にある小野川温泉は、836年に小野小町が病に倒れた際に偶然発見されたとの言い伝えがあります。全国でも秘湯として知られ、肌に良い泉質としての知名度も高い温泉地です。全国的な傾向として団体客の利用が減少し、利用者数の減少は小野川温泉でも近年続いてきましたが、新型コロナウイルス感染症対策のための休業等により、収益が大幅に減少し、厳しい経営をしなければならない状況にあります。今回は、そのような危機を抱える温泉地をどのような形で元気を取り戻すことができるのか、持続可能な地域づくりの視点に立ったハード、ソフト両面からのアイデアを考えます。

#### ○ 想定される方法

- ・ 自然環境と健康との関わりを活かした温泉地の集客方法の提案
- ・ 新たな地域の温泉での三密を避ける集客方法の提案
- ・ 斬新な温泉デザインの提案
- ・ 使われなくなった温泉建物等のリノベーションの提案
- ・ 温泉地への交通アクセス方法についての提案
- ・ 温泉地のイメージを変えるロゴや言葉の提案
- ・ 温泉地をPRするSNSの利活用・ポスター・マップ等の提案
- ・ 出張型温泉サービスの提案
- ・ 災害（豪雨・豪雪・地震・火山等）に強い温泉地の提案

#### ○日程

7月中旬	課題説明 webclass	大学 webclass への掲載 米沢興譲館への告知 神奈川大学への開講通知 大学広報へのお知らせ
	考察	webclass 等での質問・回答
7月20日午前	zoom meeting	課題趣旨説明 小野川温泉からのお願い 奥山さん ゴールの明示 質疑応答
7月下旬	神奈川大学学生への対応 考察	課題趣旨説明 ビデオレターの形で紹介 webclass 等での質問・回答
8月5日午後	zoom meeting	エスキス
8月中旬	考察	webclass 等での質問・回答
8月21日午後	zoom meeting	米沢興譲館高校生からの提案 大学生から中間発表 ※小野川温泉組合の方は任意参加
8月下旬	考察	webclass 等での質問・回答
9月8日午後	zoom meeting	最終発表会 ※小野川温泉組合の方からの意見・評価
9月下旬～	学科 HP 発表	内容を確認した上で実施

○本演習では、下記のSDG'sに準拠する形で実施します。

